



TG142をやってみよう 講習会

QA、何をどこまでやればいい？

———お答えします！

講習会の特徴

エレクタ治療機にあわせた内容

プロフェッショナルによる講義

実機を用いた実習

他施設との交流

プロフェッショナルへの相談

講師

小澤 修一 先生

(広島がん高精度放射線治療センター)

辰己 大作 先生

(都島放射線科クリニック)

中山 貴裕 先生

(中国中央病院)

金井 貴幸 先生

(東京女子医科大学)

対象者

エレクタ治療機をご使用の
医学物理士・診療放射線技師

- 高精度放射線治療を始めたい
- 治療部門に配属になった
- 施設のQAを見直したい
- QAで困っていることがある
- QAについて学びたい など

プログラム

1日目：13:00~18:00

- TG142の概要
- エレクタ治療機について
- Dosimetry QA (Annual QA)

2日目：9:00~18:30

- Mechanical QA
- Imaging QA
- AQUAについて

3日目：8:30~14:30

- MLCについて
- Trouble Shooting
- 意見交換

2024年度 開催日程・会場

- 6/21(金)~23(日)
- 10/18(金)~20(日)

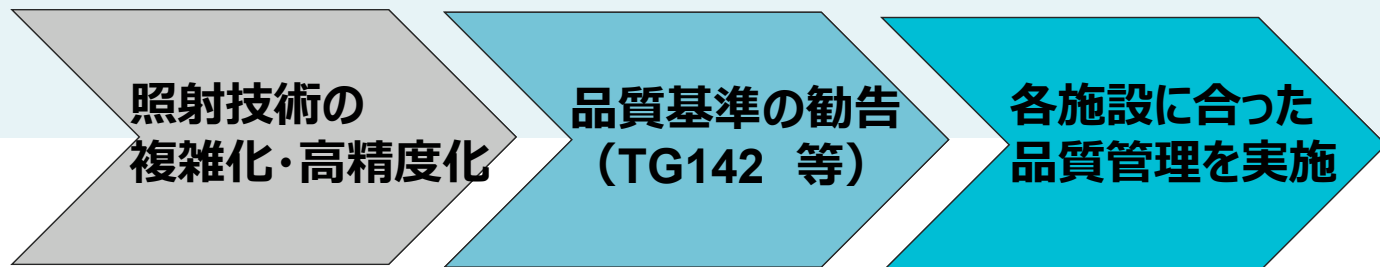
放射線治療研修センター (RTTC)
(栃木県大田原市)

参加費

- 1名様あたり¥88,000 (税込)
- 同一ご施設から2名様ご参加の場合
2名様で¥110,000 (税込)

AAPM TG142 とは？

放射線治療における照射技術が高精度化され、求められる**治療装置の品質管理**は非常に重要視されています。治療精度を担保するための品質基準については様々な団体から勧告が出されており、**AAPM TG142はその重要なガイドラインの1つ**です。



Daily

Dosimetry
出力不変性

Mechanical
レーザー位置
コリメータサイズ表示

Safety
ドアインターロック
照射灯

など

Monthly

Dosimetry
出力不変性
プロファイル不変性

Mechanical
光/放射線照射野の一致
クロスヘア中心位置

Safety
タッチガード

など

Annually

Dosimetry
線質
出力校正

Mechanical
コリメータ回転アイソセンター
ガントリ回転アイソセンター

Safety
ベンダー試験項目

など

ご参加者の声

- 「品質管理に関する知識・技術の向上につながる有意義な内容だった」
- 「実際の現場で活かせる話をしてもらえてとても勉強になった」
- 「臨床のことをよく理解している講師の方々からの説明はとても参考になった」
- 「他施設との繋がりや、講師やスタッフの方々との意見交換など、貴重な経験や機会を得られる場であると感じた」
- 「実践的な内容を実習を交えてわかりやすく教えていただけるので、受講をおすすめしたい」

お申し込み／お問い合わせ

営業担当もしくは下記アドレスまでご連絡ください。

- ・ エレクタ株式会社トレーニング担当
training-japan@elekta.com

キヤノンメディカルシステムズ株式会社

〒212-0015 神奈川県川崎市幸区柳町70番1号

TEL : 03-6369-9646

URL : <https://jp.medical.canon>

© Canon Medical Systems Corporation 2024

エレクタ株式会社

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-9-1 芝浦ルネサイトタワー 7F

TEL : 0120-659-043 (エレクタケアサポートセンター)

URL : <https://www.elekta.co.jp>

©Elekta K.K. 2024

J_202403